

鳴子ダムを活用したインフラツーリズム

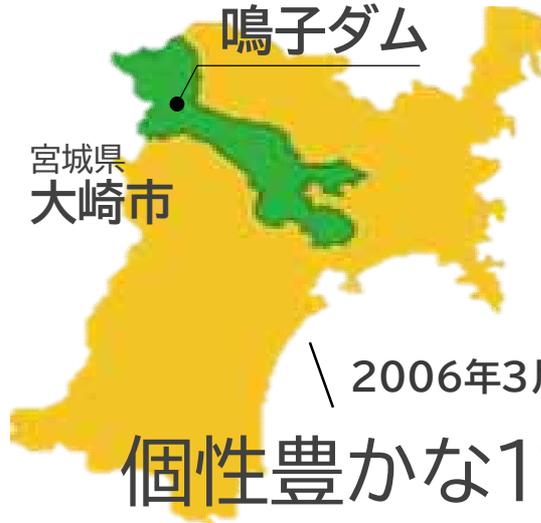
宮城県大崎市

選奨土木遺産

鳴子ダム

初のアーチ式コンクリートダム

日本人技術者だけで建設された



宮城県
大崎市

鳴子ダム



大崎市公式キャラクター
ピコ山崎さん

2006年3月31日誕生

個性豊かな1市6町が合併

大崎市

古川市/松山町/三本木町
鹿島台町/岩出山町/鳴子町/田尻町

人口 | 121,107人
(2025.5.1現在)

面積 | 796.76km²

多様な人材が活躍するまちづくり

2025年外国人日本語学校をスタート！

大崎市は、人口減対策で雇用創出と留学生定住を推進し、日本語学校を核として多文化共生による多様な人材の活躍を目指します。

<https://www.osaki-jls.com/>



大崎市立おおさき日本語学校
Osaki City Japanese Language School

学校概要
About

課程・コース
Course

学生寮
Dormitory

問い合わせ
Inquiry

旧西古川小学校を活用しています！

多文化共生社会の構築

国内唯一の公立日本語教育機関

学校概要 About



JR陸羽東線西古川駅を20年ぶりに有人化！
市職員・地域おこし協力隊を配置し、留学生を温かくサポートします。

湯を守り 伝統を受け継ぐ

鳴子温泉郷



経済産業省認定「伝統的工芸品」

鳴子こけし 鳴子漆器

環境省指定「国民保養温泉地」



日本に存在する10種類の泉質のうち

7種類の湯が湧き出る！



全国こけし祭り

鳴子ダム管理所展示室でも放映中！

江戸時代後期から受け継がれる技と心
伝統継承 「鳴子こけしと鳴子漆器」



温潤柔和
樸素可愛

傳統工藝 鳴子木芥子

繁体字版



▶鳴子ダム管理所撮影

YouTubeで公開中！



東北初の認定！ 選奨土木遺産

外国の技術者を招かずに日本人の技術者だけで建設された、初めての本格的100m級アーチ式ダムであることを評価いただき、平成28年選奨土木遺産に認定されました。

地域自治組織「鳴子∞地域づくりネットワーク」のみなさんが中心となって、官民一体の運動を展開し、認定に大きく貢献いただきました。



鳴子ダムは、インバウンド需要に貢献できる持続可能な観光コンテンツ



持続可能な水田農業を支える「大崎耕土」の伝統的水管理システム





鳴子ダムを活用したインフラツーリズム

地域が誇る歴史と文化

雄大な自然環境資源を活用した取り組み





森とあそぼう！（木登り体験）

環境学習イベント あつまれ！ 鳴子ダム2023

木工教室、ダム湖ツアー、木登り体験、蜜
ロウソクづくり、スナッグゴルフ(初心者
用ゴルフ)、イワナのつかみ取り大会等



イワナのつかみ取り大会

主催 | 鳴子ダム「森と湖に親しむ旬間」行事実行委員会

協力 | NPO法人鬼首山学校協議会/鳴子漁業協同組
合/宮城北部森林管理署/東北電力(株)宮城支店/電源
開発(株)火力エネルギー部鬼首地熱発電所/鬼首地区
公民館/鳴子ツーリズム研究会/宮城県北部土木事務
所/宮城県大崎地方ダム総合事務所/大崎市/鳴子ダム
管理所



©2023 Moritabi all rights reserved.



©2023 Moritabi all rights reserved.

豊かな地域資源に着目し、新しい滞在の形をつくる

鳴子温泉もりたびの会

鳴子温泉地域を中心とする、異業種の多様なメンバーで構成する協議会

鳴子ダムをはじめ、鳴子温泉地域の豊かな自然に着目し、自然、文化、環境をテーマに魅力ある観光コンテンツの造成と、その事業化に向けて取り組まれています。

パックラフトとは
軽量コンパクトになる折りたたみ式ボート



湖面利用でしか見られない
鳴子ダムの景色



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



鳴子アーススポーツプロジェクト

フォロワー766人・フォロー中3人

鳴子温泉地域の有志で結成

SUPで鳴子ダムの魅力を
発信する！

SUPとは

「スタンドアップパドルボード」の略で、近年人気のウォーターアクティビティです。サーフボードのような表裏のあるボードの上に立ち、専用のパドルで水面をかきながら進みます。



お客様の心に残る体験を
一般社団法人

みやぎ大崎観光公社

鳴子ダム普段立ち入れないエリア
をご案内するオリジナルツアーを提
供しています。

交流人口の拡大を図り、子どもたち
に誇りを持って継承できる地域づく
りに貢献しています。



2022年8月に認定されました！

日本夜景遺産

第17回「日本夜景遺産」において、鳴子ダムが「ライトアップ夜景遺産」の部門で認定されました。
これを契機に、鳴子ダムの有効活用により鳴子温泉郷の活性化を目指します。

復活の経緯

想像を超える反響があり、大変な交通渋滞を引き起こし、2023年から開催を見送ってきました。
2025年、官民協働で話し合いを重ね、安全に運営できる方法を確立し、3年ぶりに復活できました！



オーバーツーリズム対策と環境保全の両立を実現

交通規制とシャトルバスの運行で安全に！

ライトアップ 鳴子108ルール

交通規制について

2025 4.28(月) 17:00～21:00

コロナ禍からの立ち直りと地域活性化に向け取組むとして「鳴子ダムおだれ放流ライトアップ」を行います。以前の開催時には予想をはるかに超えた見学者が訪れたため国道108号(旧道)の大渋滞が発生してしまいました。今回は渋滞を回避しつつ、より多くの方に楽しんでいただくために交通規制(一般車両通行止め)とシャトルバス運行を行います。地元の皆様、観光客の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



交通規制 一般車両通行止

日時 2025年4月28日(月)17:00～21:00

区間 国道108号(旧道)
宮城北部森林管理署鳴子森林事務所
～花測山バイパス交差点

※地図裏面

シャトルバス運行予定時間

時間 18:30/19:00/19:30/20:00

場所 大崎市鳴子公民館駐車場 

おひとりさま 2,000円(税込)

申込方法については裏面をご確認ください

鳴子ダムレインボーおだれ放流実行委員会



国道108号(旧道) 一般車両通行止の期間
令和7年4月28日 17:00～21:00

シャトルバス申込について

告知広告

シャトルバスは一般社団法人みやぎ大崎観光公社が企画・実施いたします。お申し込みはWEBサイトから受け付けます。二次元コードよりご確認ください。→ → → → →

このチラシでは申し込みを受け付けておりません。みやぎ大崎観光公社のWEBサイトで詳細と確認の上お申し込みください。

運行に関するお問い合わせは
宮城北部森林管理署 340号 AVTA企画部 TEL0229-25-9620 FAX 0229-25-9650

 詳細はコチラ

一般社団法人 **みやぎ大崎観光公社**
<http://www.miyagi-ohshima-kankou.co.jp> <https://www.miyagi-ohshima-kankou.co.jp>
 〒985-0801 大崎市鳴子1-10-10-3 総合旅行業協会登録番号 高野00001
1. 本会等の組織に不備又はそのほか行政機関等から指摘を受けた場合

鳴子ダムレインボーおだれ放流実行委員会

交通渋滞ゼロ！

完全予約制で

思いをカタチに！官民協働チーム！



スマホで簡単！
二次元コードで
早く確実に受付完了



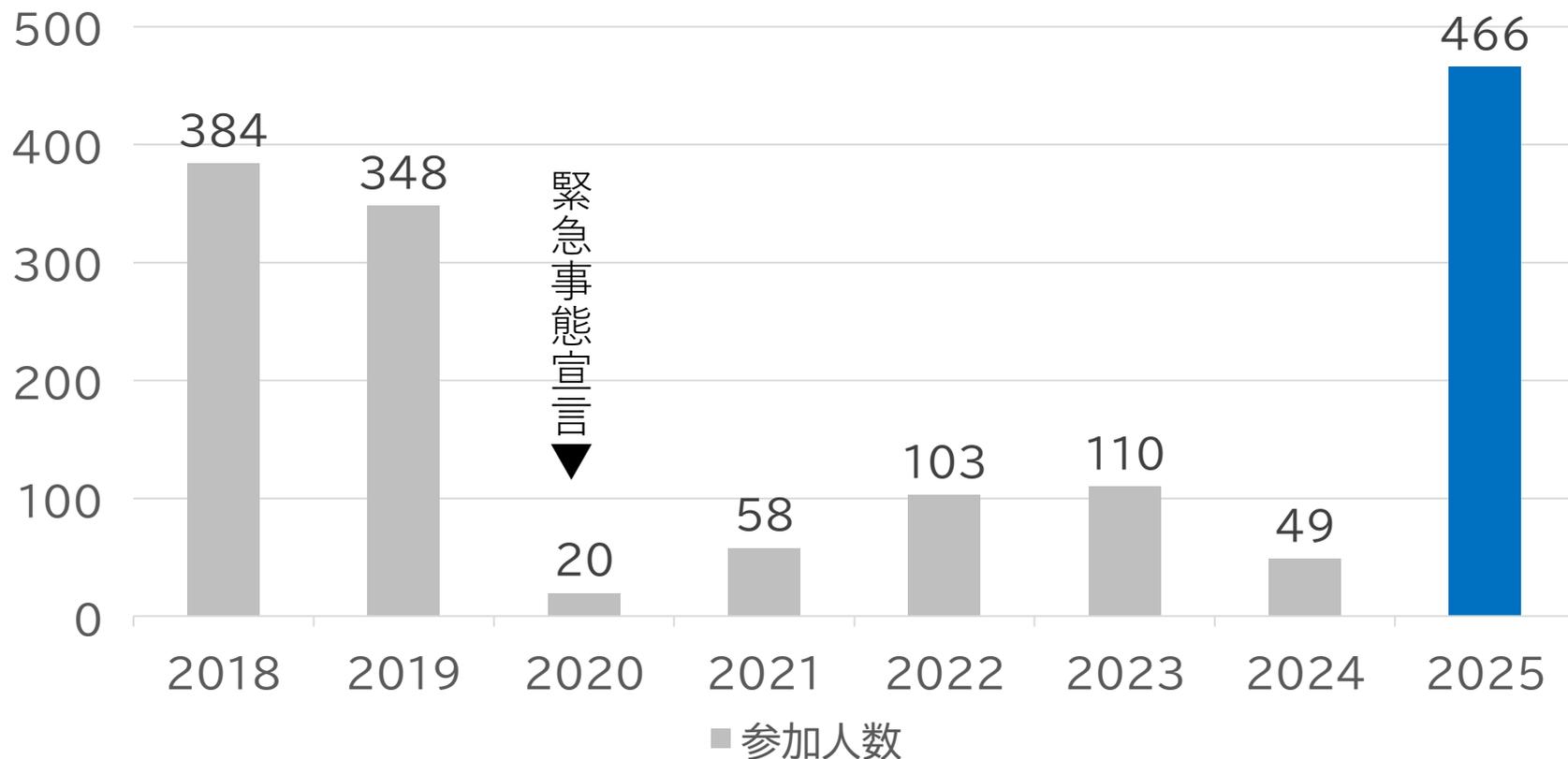
シャトルバスを待つお客様



駐車場もスムーズに



鳴子ダムツアー実績



コロナ前の参加者数を上回るも、採算ベースでは課題が残る。

インフラツーリズムが抱える課題とは

なぜ、河川空間オープン化は
進まないのか？

河川空間オープン化の課題

- 1 安全性の確保
- 2 維持管理の負担
- 3 多様な利用者間の調整
- 4 自然環境との調和
- 5 財源の確保
- 6 地域住民との合意形成



多目的機能

インフラツーリズムを
本格始動させるためには

持続可能な 計画と財源が肝要

参考 | 国土交通省:河川空間を活かした販わい創出の推進.令和6年3月
<https://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/hyouka/content/001735184.pdf>

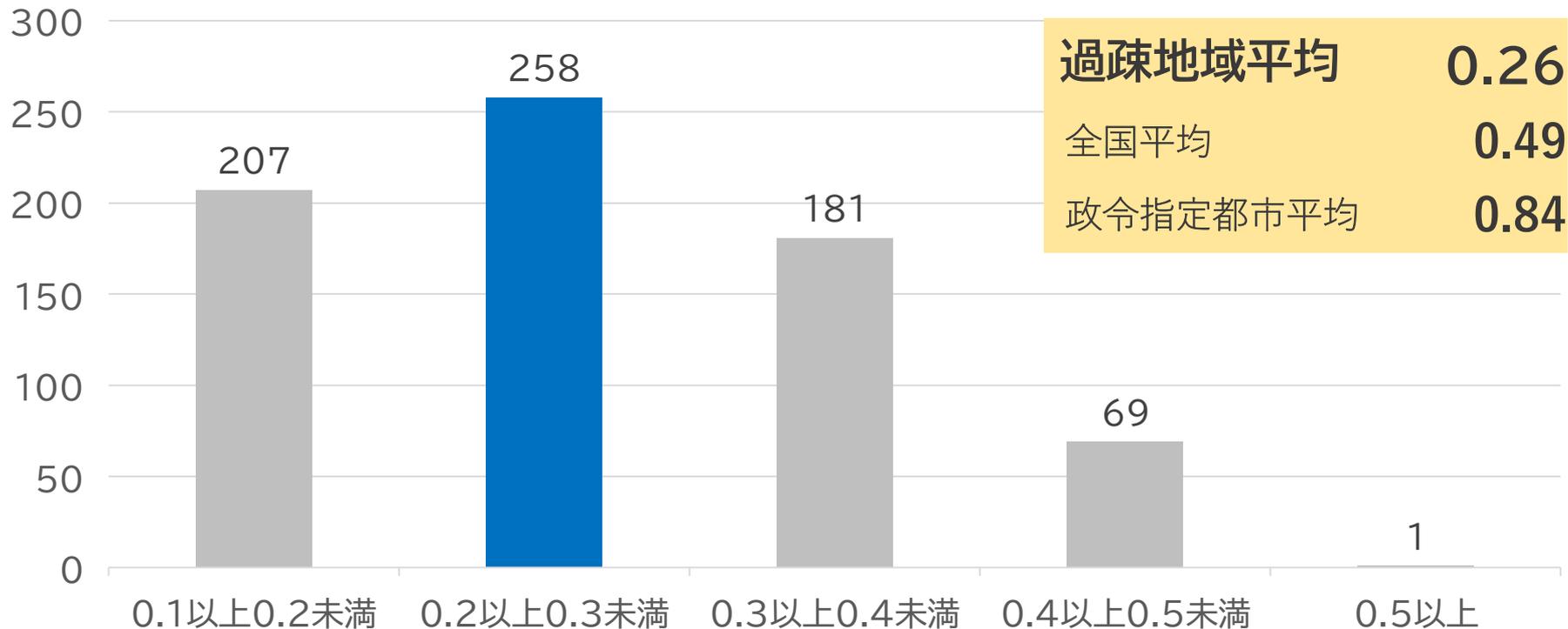
鳴子ダム



治水・利水機能

インフラツーリズムの本格始動には、様々な壁が存在します。

令和4年度過疎地域の財政力指数



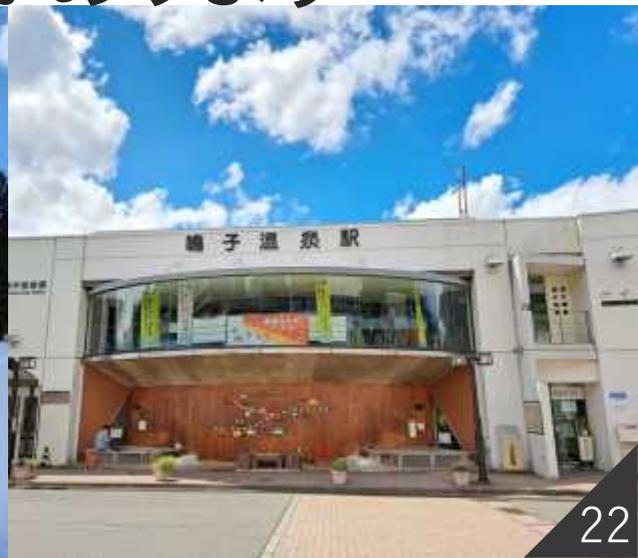
■ 自治体数

出典 | 総務省.地方財政状況調査関係資料.地方公共団体の主要財政指標一覧
https://www.soumu.go.jp/iken/zaisei/R04_chiho.html

ダムが存在する自治体だけで、財源を負担する限界があります。



守り続けたい多くの観光資源があります



課題を希望に変えて

**持続可能な水源地域を目指す
インフラツーリズムを探求。**

治水
利水

環境
観光





©2023 Moritabi all rights reserved.



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



鳴子ダム
水源地域ビジョン



大崎市産業振興計画
大崎市観光振興ビジョン

加速する人口減少、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への対応等を踏まえて
訪れたくなる観光の振興を重点プロジェクトに位置づけています。

観光客の多様化するニーズ
への対応と環境整備

観光コンテンツの充実と
滞在交流型観光の推進

魅力の発信と情報発信力
の強化など

多様なステークホルダーとの連携体制により、持続可能な水源地域を目指します！

持続可能なインフラツーリズムを目指して



持続可能な魅力ある水源地域は、流域のみなさんと共に取り組む課題です。地域経済や環境そのものへ還元する好循環を、流域のみなさんと共に創造し、持続可能な魅力ある水源地域を目指し続けます。

ご清聴ありがとうございました。
大崎市鳴子温泉郷へのお越しをお待ちしております。

